

新医薬品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
1	117	内用薬	ピバンセカプセル20mg	20mg1カプセル	674.80円	PTP30カプセル (10カプセル×3)	塩野義製薬	リスデキサンフェタミンメシル酸塩	小児期における注意欠陥/多動性障害 (AD/HD)	通常、小児にはリスデキサンフェタミンメシル酸塩として30mgを1日1回朝経口投与する。症状により、1日70mgを超えない範囲で適宜増減するが、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として20mgを超えない範囲で行うこと。	覚せい剤原料、劇、処方	H31.3.26	新有効成分
			ピバンセカプセル30mg	30mg1カプセル	747.70円	PTP30カプセル (10カプセル×3)							
2	218	内用薬	ロスーゼット配合錠LD	1錠	177.00円	100錠 (PTP10錠×10)	MSD	エゼチミブ/ロスバスタチンカルシウム	高コレステロール血症、家族性高コレステロール血症	通常、成人には1日1回1錠 (エゼチミブ/ロスバスタチンとして10mg/2.5mg又は10mg/5mg) を食後に経口投与する。	処方	H31.3.26	新医療用配合剤
			ロスーゼット配合錠HD	1錠	177.00円	100錠 (PTP10錠×10)							
3	399	内用薬	スマイラフ錠50mg	50mg1錠	1,741.00円	14錠 (7錠×2)	アステラス製薬	ペフィシチニブ臭化水素酸塩	既存治療で効果不十分な関節リウマチ (関節の構造的損傷の防止を含む)	通常、成人にはペフィシチニブとして150mgを1日1回食後に経口投与する。なお、患者の状態に応じて100mgを1日1回投与できる。	劇、処方	H31.3.26	新有効成分
			スマイラフ錠100mg	100mg1錠	3,379.90円	14錠 (7錠×2)							
4	429	内用薬	アーリーダ錠60mg	60mg1錠	2,281.90円	56錠 (28錠×2)	ヤンセンファーマ	アパレルタミド	遠隔転移を有しない去勢抵抗性前立腺癌	通常、成人にはアパレルタミドとして1日1回240mgを経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。	劇、処方	H31.3.26	新有効成分
5	322	注射薬	アセレンド注100µg	100µg2mL1瓶	1,618円	2mL×10/バイアル	藤本製薬	亜セレン酸ナトリウム	低セレン血症	通常、成人及び12歳以上の小児にはセレンとして1日100µgを開始用量とし、高カロリー輸液等に添加し、中心静脈内に点滴静注する。以後は、患者の状態により1日50~200µgの間で適宜用量を調整するが、効果不十分な場合には1日300µgまで中心静脈内に点滴静注することができる。 通常、12歳未満の小児にはセレンとして1日2µg/kg (体重50kg以上の場合は100µg) を開始用量とし、高カロリー輸液等に添加し、中心静脈内に点滴静注する。以後は、患者の状態により1日1~4µg/kg (体重50kg以上の場合は50~200µg) の間で適宜用量を調整し中心静脈内に点滴静注する。 なお、本剤の1日投与量を1日1回末梢静脈内に点滴静注又は緩徐に静脈内注射することもできる。	劇、処方	H31.3.26	新有効成分
6	395	注射薬	レブコビ筋注2.4mg	2.4mg1.5mL1瓶	846,349円	1/バイアル	帝人ファーマ	エラベグアデマーゼ (遺伝子組換え)	アデノシンデアミナーゼ欠損症	通常、エラベグアデマーゼ (遺伝子組換え) として0.2mg/kgを1週間に1回筋肉内注射する。なお、患者の状態に応じて適宜増減するが、1回あたりの最大投与量は0.3mg/kgとする。ただし、速やかにアデノシンデアミナーゼ活性を上昇させる必要がある場合には、1回0.2mg/kgを1週間に2回筋肉内注射することができる。	処方	H31.3.26	新有効成分

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
7	399	注射薬	スキリージ皮下注75mg シリンジ0.83mL	75mg0.83m L1筒	239,374円	75mg×2シリン ジ、75mg×1シ リンジ	アッヴィ	リサンキズ マブ（遺伝 子組換え）	既存治療で効果不十分な 下記疾患 尋常性乾癬、関節症性乾 癬、膿疱性乾癬、乾癬性 紅皮症	通常、成人にはリサンキズマブ（遺伝子組換え）として、1回150mgを初回、4週後、以降 12週間隔で皮下投与する。なお、患者の状態に応じて1回75mgを投与することができる。	生物、 劇、処方	H31.3.26	新有効成分
8	421	注射薬	リサイオ点滴静注液 100mg	100mg2.5m L1瓶	189,816円	1バイアル	大日本住友 製薬	チオテパ	小児悪性固形腫瘍におけ る自家造血幹細胞移植の 前治療	メルファランとの併用において、通常、チオテパとして1日1回200mg/m ² を24時間かけて点 滴静注する。これを2日間連続で行い、5日間休業した後、さらに同用量を2日間連続で行う。 なお、患者の状態により適宜減量する。	劇、処方	H31.3.26	新有効成分
9	631	注射薬	ラビピュール筋注用	1瓶（溶解液 付）	11,867円	瓶入 1回分:1本 溶剤（日本薬局 方注射用水）1 mL:1本添付	グラクソ・ スミスクラ イン	乾燥組織培 養不活化狂 犬病ワクチ ン	狂犬病の予防及び発病阻 止 ※保険適用となるのは発 病阻止のみ	本剤を添付の溶剤（日本薬局方注射用水）の全量で溶解し、次のとおり使用する。 1. 曝露前免疫 1.0mLを1回量として、適切な間隔を置いて3回筋肉内に接種する。 2. 曝露後免疫 1.0mLを1回量として、適切な間隔を置いて4～6回筋肉内に接種する。 ※保険適用となるのは2. 曝露後免疫のみ	生物、 劇、処方	H31.3.26	新有効成分
10	634	注射薬	ピリヴィジェン10%点 滴静注5g/50mL	5g50mL1瓶	39,718円	1バイアル	CSLバー リング	pH4処理酸 性人免疫グ ロブリン	慢性炎症性脱髄性多発根 神経炎の筋力低下の改善 慢性炎症性脱髄性多発根 神経炎の運動機能低下の 進行抑制（筋力低下の改 善が認められた場合）	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の筋力低下の改善 通常、成人には1日に人免疫グロブリンGとして400mg(4mL)/kg体重を5日間連日点滴静 注する。 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場 合） 通常、成人には人免疫グロブリンGとして「1,000mg(10mL)/kg体重を1日」又は 「500mg(5mL)/kg体重を2日間連日」を3週間隔で点滴静注する。	特生物、 処方	H31.3.26	新有効成分
			ピリヴィジェン10%点 滴静注10g/100mL	10g100mL1 瓶	78,580円	1バイアル							
			ピリヴィジェン10%点 滴静注20g/200mL	20g200mL1 瓶	155,468円	1バイアル							
11	229	外用薬	テリルジー100エリプタ 14吸入用	14吸入1キッ ト	4,107.40円	テリルジー100 エリプタ14吸入 用×1	グラクソ・ スミスクラ イン	フルチカソ ンフランカ ルボン酸エ ステル/ウメ クリジニウ ム臭化物/ピ ランテロー ルトリフェ ニル酢酸塩	慢性閉塞性肺疾患（慢性 気管支炎・肺気腫）の諸 症状の緩解（吸入ステロ イド剤、長時間作用性吸 入抗コリン剤及び長時間 作用性吸入β ₂ 刺激剤の併 用が必要な場合）	通常、成人にはテリルジー100エリプタ1吸入（フルチカソンフランカルボン酸エステルとし て100μg、ウメクリジニウムとして62.5μg及びピランテロールとして25μg）を1日1回吸入 投与する。	処方	H31.3.26	新医療用配合剤
			テリルジー100エリプタ 30吸入用	30吸入1キッ ト	8,692.80円	テリルジー100 エリプタ30吸入 用×1							

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
12	490		キムリア点滴静注	1患者当たり	33,493,407円	—	ノバルティスファーマ	チサゲンレクルユーセル	<p>1.再発又は難治性のCD19陽性のB細胞性急性リンパ芽球性白血病。ただし、以下のいずれかの場合に限る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初発の患者では標準的な化学療法を2回以上施行したが寛解が得られない場合 ・再発の患者では化学療法を1回以上施行したが寛解が得られない場合 ・同種造血幹細胞移植の適応とならない又は同種造血幹細胞移植後に再発した場合 <p>2.再発又は難治性のCD19陽性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫。ただし、以下のいずれかの場合であって、自家造血幹細胞移植の適応とならない又は自家造血幹細胞移植後に再発した患者に限る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初発の患者では化学療法を2回以上、再発の患者では再発後に化学療法を1回以上施行し、化学療法により完全奏効が得られなかった又は完全奏効が得られたが再発した場合 ・濾胞性リンパ腫が形質転換した患者では通算2回以上の化学療法を施行し、形質転換後には化学療法を1回以上施行したが、形質転換後の化学療法により完全奏効が得られなかった又は完全奏効が得られたが再発した場合 	<p>〈医療機関での白血球アフエーシス～製造施設への輸送〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 白血球アフエーシス 十分量のTリンパ球を含む非動員末梢血単核球を採取する。 白血球アフエーシス産物の凍結保存 採取後速やかに白血球アフエーシス産物を調製し、液体窒素気相下で凍結保存する。 白血球アフエーシス産物の輸送 凍結保存した白血球アフエーシス産物を、梱包して本品製造施設へ輸送する。 <p>〈医療機関での受入れ～投与〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 本品の受領及び保存 凍結した状態で本品を受領し、使用直前まで液体窒素気相下で凍結保存する。 投与前の前処置 本品の投与予定日前の1週間以内の末梢血白血球数が1,000/μLを超える場合、本品投与の2日前までに以下のリンパ球除去化学療法を前処置として行う。前処置の化学療法の特性や患者の状態を考慮の上、前処置から本品投与までに必要な間隔を設定する。 <p>(1)再発又は難治性のCD19陽性のB細胞性急性リンパ芽球性白血病に用いる場合のリンパ球除去化学療法</p> <ol style="list-style-type: none"> シクロホスファミド水和物500mg/m^2を1日1回2日間点滴静注及びフルダリンリン酸エステル30mg/m^2を1日1回4日間点滴静注する。なお、患者の状態により適宜減量する。 シクロホスファミド水和物によるGrade4^(注)の出血性膀胱炎の既往がある、又はシクロホスファミド水和物に抵抗性を示した患者には、シタラピン500mg/m^2を1日1回2日間点滴静注及びエトポシド150mg/m^2を1日1回3日間点滴静注する。なお、患者の状態により適宜減量する。 <p>(2)再発又は難治性のCD19陽性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫に用いる場合のリンパ球除去化学療法</p> <ol style="list-style-type: none"> シクロホスファミド水和物250mg/m^2を1日1回3日間点滴静注及びフルダリンリン酸エステル25mg/m^2を1日1回3日間点滴静注する。なお、患者の状態により適宜減量する。 シクロホスファミド水和物によるGrade4^(注)の出血性膀胱炎の既往がある、又はシクロホスファミド水和物に抵抗性を示した患者には、ベンダムスチン塩酸塩90mg/m^2を1日1回2日間点滴静注する。なお、患者の状態により適宜減量する。 <p>注) GradeはCTCAE v.4.03に準じる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 本品の投与 投与直前に本品を解凍し、適応症に応じて下記のとおり単回静脈内投与する。 <p>(1)再発又は難治性のCD19陽性のB細胞性急性リンパ芽球性白血病に用いる場合 通常、25歳以下(投与時)の患者には、体重に応じて以下の投与量を単回静脈内投与する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体重50kg以下の場合には、CAR発現生T細胞として$0.2 \times 10^6 \sim 5.0 \times 10^6$個/kg ・体重50kg超の場合には、CAR発現生T細胞として$0.1 \times 10^8 \sim 2.5 \times 10^8$個(体重問わず) <p>(2)再発又は難治性のCD19陽性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫に用いる場合 通常、成人には、CAR発現生T細胞として$0.6 \times 10^8 \sim 6.0 \times 10^8$個(体重問わず)を単回静脈内投与する。</p>		H31.3.26	新再生医療等製品

- ・薬価に関する情報は「官報」でもご確認下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。